

第 92 回（令和 5 年度第 11 回）公立大学法人公立小松大学教育研究審議会 議事概要

日時 令和 6 年 1 月 17 日（水）13 時 30 分～14 時 13 分

場所 中央キャンパス 2 階会議室

出席者

（委員）山本委員（議長）、横川委員、木村委員、岩田委員、岡村委員、酒井委員、徳田委員、
平山委員、杓谷委員、西村委員

（事務局）事務局長、事務局次長兼学生課長、総務課長、総務課員

1 議事

(1) 議事概要の確認

議長より、資料 1 に基づき、第 91 回（12 月 13 日開催）教育研究審議会の議事概要案について説明があり、原案通り承認された。

(2) 審議事項

① 教員人事について

議長より、資料 2 に基づき、教員人事について説明があった。岩田委員および徳田委員より補足で説明があり、審議の結果、原案通り承認された。

② 日本学生支援機構奨学金返還免除選考規程の制定について

横川委員より、資料 3 に基づき、日本学生支援機構奨学金返還免除選考規程について説明があった。学生課長より補足で説明があり、審議の結果、原案通り承認された。

③ 令和 6 年度時間割について

横川委員より、資料 4 に基づき、令和 6 年度時間割について説明があった。杓谷委員より、時間割は履修登録終了後に確定すると説明があった。木村委員より、博士後期課程の授業も記載してほしいと依頼があり、審議の結果、博士後期課程の授業を追記した上で承認することとなった。

④ 入学者選抜試験における検定料免除の特別措置について

議長より、別添資料に基づき、入学者選抜試験における検定料免除の特別措置について説明があった。学生課長より、能登半島に住所がある志願者数は例年 50 人から 100 人程度であり、手続きの過程を考慮すると、実際はより少数になることが予想されると説明があった。審議の結果、本審議会では承認とし、1 月 18 日開催の経営審議会にて審議を行うこととなった。

(3) 報告事項

① 令和5年度外部資金実績・研究業績について

木村委員より、資料5に基づき、令和5年度外部資金実績・研究業績について報告があった。

② 学校推薦型選抜（一般選抜）の出願状況について

横川委員より、資料6に基づき、学校推薦型選抜（一般選抜）の出願状況について説明があった。

③ 学生の異動（休学）について

横川委員より、資料7に基づき、学生の異動（休学）について説明があった。

④ 就職内定状況について

事務局より、資料8に基づき、就職内定状況について報告があった。

⑤ 令和6年度能登半島地震における本学の被害状況とその対応

議長より、資料9に基づき、令和6年度能登半島地震における本学の被害状況とその対応について説明があった。

(4) その他

① 令和6年度学年暦について

横川委員より、資料に基づき、令和6年度学年暦について説明があった。

② オンデマンド研修への申込みについて

横川委員および学生課長より、一般社団法人いのち支える自殺対策推進センターが実施するオンデマンド研修の受講について、説明があった。